



残暑お見舞い申し上げます  
皆さん、いかがお過ごしですか？

# 信州で暮らしていこう フォーラム

新型コロナウイルス感染症の影響により私たちは改めて「つながり」を求めるのと同じ時に、生活の中で「つながり」がもたらす様々な意味を再確認し続けてきた数年間だったと思います。

私たちの生活はたくさんのつながりによって心身ともに豊かさを感じることができています。しかし、認知症や障がい、生活困窮など、様々な背景によって地域社会とのつながりが途絶えてしまうのも事実。

居場所や役割、生きがい、はりあい、「つながり」が途絶えず暮らし続けていくことができる地域を目指すために、いま、生活支援体制整備事業による地域づくりが進められています。

暮らしと生活のつながりを壊さない地域包括ケアの姿を信州から発信するフォーラムを企画しました。

写真提供：NPO法人地域支え合いネット

## 令和4年9月15日（木）

13:30-16:00

### 参加無料

若里市民文化ホール

ハイブリッド開催（会場参加＋オンライン参加）

主催：長野県、社会福祉法人長野県社会福祉協議会

協力：公益社団法人長野県長寿社会開発センター

後援：一般社団法人長野県高齢者福祉事業協会

13:30

閉会

13:35

冒頭メッセージ(話題提供)

信州から発信したい!

暮らしからはじまる地域包括ケアの姿

13:55

シンポジウム

地域の暮らしと生活からはじまる地域包括ケアの姿

■ 地域の役割と認め合い

対等な関係が自然と生まれる場

とつながりと仕掛け

～まちかど農園の取り組みから～

(駒ヶ根市NPO法人地域支え合いネット)

■ こんな地域になったらいいな

～協議体から考える地域の暮らしの姿～

(調整中)

■ 仕組みと取組みの見える化

～地域包括ケア進捗状況の指標づくり～

小林志伸さん

(長野県健康福祉部介護支援課)

■ コロナ禍の認知症リスク、これからの  
認知症施策と地域づくりの関係性

谷内一夫さん

(厚生労働省 老健局 認知症施策・地域  
介護推進課課長補佐)

★コーディネーター★ 酒井保さん(ご近所福祉クリエイション主宰)

16:00

閉会

申込方法:9月12日(月)までに申込フォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/SmoAb7cCcfzbaXtq7>

問合せ先:長野県社協まちづくりボランティアセンター

TEL:026-226-1882 / E-mail:ucenter@nsyakyu.or.jp

申込フォーム

